



Press release

1/4

Feb.20  
2018

## 近未来のIoT体験が楽しめる日本初のスマートホテル 「&AND HOSTEL」が神田に新規オープン!

～スマートスピーカーがコンシェルジュ! 大崎電気工業株式会社「ホームウォッチ」、  
ヤフー株式会社「myThings Developers」と連携しIoT空間がさらに進化～

and factory株式会社(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:小原崇幹 以下「and factory」)は、IoT体験型宿泊施設であるスマートホテルブランド「&AND HOSTEL」の5号店「&AND HOSTEL KANDA」を2月20日に開業しました。

「&AND HOSTEL」は最先端のIoTデバイスを1ヶ所に集結させ、近未来のIoT空間が楽しめる体験型宿泊施設です。またIoT体験だけではなく、宿泊者同士のコミュニケーションが活発なホテルならではの出会いや集いも楽しめる「世界とつながるスマートホテル」です。コンセプトのオリジナリティーやコストパフォーマンスの良さから好評を得ています。既存店舗はいずれも高い稼働率を保っており、この度、5店舗目となる「&AND HOSTEL KANDA」を開業しました。and factoryではさらに出店を加速させていく方針で、2018年内を目処に同ブランドで10店舗程度の開業を目指しています。

新規オープンする「&AND HOSTEL KANDA」では、大崎電気工業株式会社が提供するスマートホーム向けIoTサービス「ホームウォッチ※1」と連携を図ります。またヤフー株式会社が提供するIoTプラットフォーム「myThings Developers※2」との連携や話題のスマートスピーカーも活用します。これによりエンターテインメント性とホスピタリティが増し、さらに進化したIoT宿泊体験が楽しみいただけるようになりました。



※1 ホームウォッチは、遠隔からスマートフォンで家電製品を制御したり、室内の環境状態を確認したり、さらにはドア・窓開閉センサーにより外出時の異常をお知らせするなど、スマートフォンから家の中を自由にコントロールすることができるサービスです。

※2 myThings Developers は、「Connect Everything (全てをつなげる)」をコンセプトとした、さまざまなIoT製品やWEBサービスのAPIを集めた事業者向けプラットフォームサービス。本プラットフォーム上に公開されているAPIを使い、新製品・サービスの開発や、既存製品・サービスの新しい価値の創出が可能となります。

本件に関するお問い合わせ先



Press release

2/4

Feb.20  
2018



## 「&AND HOSTEL KANDA」のIoT体験について



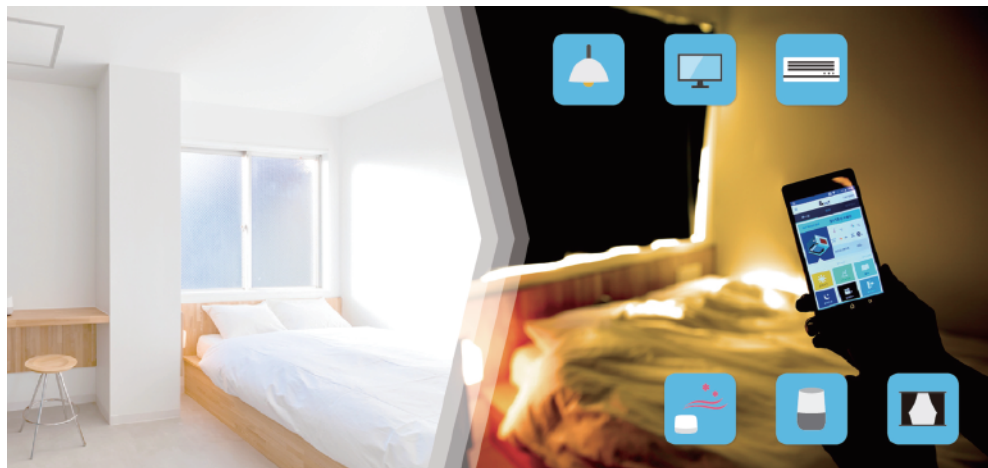
### ①スマートステイ

「&AND HOSTEL」では、IoTルームにお泊まりいただくお客様に対し、チェックイン時に鍵ではなく専用のスマートフォンをお貸出ししています。独自に開発したIoTプラットフォームアプリ「&IoT」を用いて、ドアキーの開錠施錠はもちろん、テレビやエアコンなど居室内の様々な家電の操作が可能です。

### ②利用シーンに応じてスマートスピーカーに声をかけると、瞬時に快適環境を整備

「外出」「リラックス」「集中」「おはよう」「おやすみ」「シアター」の6シーンにおいて、宿泊者がスマートスピーカーに声をかけると、居室内のIoTデバイスが作動し利用シーンに応じた快適環境が瞬時に整います。例えば、就寝時にスマートスピーカーに「おやすみ」と話しかけると、照明の光量が調節され、リラックスできるアロマが香り、カーテンが閉まり、エアコンが快眠モードに変更されるなど、就寝に適した環境を整えるために複数のデバイスが一斉に作動します。

IoTプラットフォームアプリ「&IoT」でもワンタップで同様の操作が可能です。今後は他の体験シーン開発を進めて参ります。



「おやすみ」モードに設定すると、快適な眠りに適した環境が整う

### 本件に関するお問い合わせ先



Press release

3/4

Feb.20  
2018

### ③スマートスピーカーが旅をガイド

「変換プラグ欲しいんだけど」「チェックアウトは何時？」などホステルの利用環境について話しかけると、備え付けのスマートスピーカーがお答えします。

### ④リアルタイムな情報をお知らせ

センシング技術やクラウドデータとの連携により、天候、防災情報の通知や、「ラウンジに人が集まって来たようです。ちょっとのぞいてみませんか？」などリアルタイムな情報をお知らせします。



「いってきます」と声掛けすると、スマートスピーカーが窓の閉め忘れやその日の天気をお知らせするなど、リアルタイムなセンシングデータに応じたコミュニケーションを展開する

## 2020年に向け進化系ホステルが続々。 IoT体験を観光目的として価値提案する「&AND HOSTEL」

昨今の訪日外国人旅行者の増加を受け、宿泊施設不足が社会的な課題となっています。このような背景を受け、カプセルホテル・ホステルなどの簡易宿所営業の施設数が急増しています。競争力を高めるため各施設それぞれの特徴を打ち出しており、低価格ながら快適で、なおかつ独自性のある「進化系ホステル」が増えています。

「&AND HOSTEL」は部屋自体がエンターテインメント空間となっており、宿泊体験を観光目的の一つとしてお楽しみいただけます。また、単なる宿泊施設としてだけでなく、IoT普及促進・技術開発の発展に貢献するべく、デバイスの利用状況や利用者の声を収集・分析するマーケティングプレイスとしても活用しています。

## 宿泊施設のスマート化事例が増加する中で、 市場を牽引する「&AND HOSTEL」

and factoryではこれまで自社で50以上のアプリを開発しており、ユーザー視点にたったUI/UXの設計・開発力を強みとしています。その強みを活かし、最先端のIoTデバイスを一元管理できるプラットフォームアプリ「&IoT」を開発し「&AND HOSTEL」に導入し宿泊空間の体験価値を高めています。昨年より大手ホテルグループ、外資系ラグジュアリーホテルなどがIoT化導入を発表。また自動車メーカーによる旅館プロデュースなど、人手不足などを背景に宿泊施設のスマート化事例の発表が相次いでいます。

本件に関するお問い合わせ先



## Press release

4/4

Feb.20  
2018

IoT 技術が日進月歩で発展している中、「&AND HOSTEL」では2016年8月の1号店開業から5店舗を展開する中で新たなチャレンジに取り組み続けており、常に先進的なIoT空間を実現させています。また、and factoryは株式会社アルメックスと共同で簡易宿所向けの宿泊管理システム【innto】を開発。2018年3月よりサービス提供を開始予定で、今後はさらに宿泊×テクノロジー領域でも事業拡大を図る方針です。

※innto サービスサイト URL・・・<https://innto.jp>

### 「&AND HOSTEL」店舗一覧(2018年2月現在)

- 2016年8月 &AND HOSTEL FUKUOKA オープン
- 2017年4月 &AND HOSTEL ASAKUSA NORTH オープン
- 2017年5月 &AND HOSTEL UENO オープン
- 2018年1月 &AND HOSTEL AKIHABARA オープン
- 2018年2月 &AND HOSTEL KANDA オープン

※「&AND HOSTEL」は and factory 株式会社の商標または登録商標です。

### 「&AND HOSTEL KANDA」概要

名称	&AND HOSTEL KANDA
住所	東京都千代田区岩本町1丁目1-9
交通	JR 山手線「神田」駅徒歩8分 東京メトロ日比谷線「小伝馬」駅徒歩4分 JR 総武線「新日本橋」駅徒歩4分
構造・規模	RC造6階建
設計	渡辺淳一建築設計事務所 / 日高海渡建築設計 + sun & winter Design
施工	株式会社ロンテック
面積	514.97㎡
店員	61名
部屋数	IoT Double Room 2室 / Double Room 6室 Single Room 3室 / Smart Dormitory 42床
開業日	プレオープン：2018年2月20日 グランドオープン：2018年3月15日

※プレオープン時はIoTデバイスは設置していません。

### 本件に関するお問い合わせ先